

**【問合せ先】**

(本プロジェクト・AI技術・大学の研究に関すること)

関東学院大学 広報課 伊波 裕美子 045-786-7049

(ドローンや高校での取り組みに関すること)

神奈川県立海洋科学高等学校 原田 貴博、木村 有昭 046-856-3128

(取り締まりに関すること)

横須賀海上保安部 警備救難課 久保 祐一郎 046-862-0118

(水産振興・市政に関すること)

横須賀市 経済部農水産業振興課 杉山 裕二 046-822-8295

## ドローンとAIで密漁に挑む!! ～実海域における有効性実証実験を開始～ (産学官連携による次世代型密漁対策プロジェクト)

去る7月5日(土)に実施いたしました、産学官連携による「ドローンとAIを活用した次世代型密漁対策プロジェクト」の第一段階実証実験(AI教師データ撮影)につきましては、多大なるご関心をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

実験後に実施した関東学院大学 元木 誠 教授によるデータ解析が無事完了し、撮影データをもとに密漁行為を自動検知するAIモデルの構築が完了いたしました。

つきましては、プロジェクトの第二段階として、今回構築したAIモデルを搭載したドローンを実際の密漁多発海域で飛行させ、システムの有効性を検証する実証実験を下記のとおり実施いたしますので、お知らせいたします。

本実験は、AIとドローン技術による密漁対策の社会実装に向けた重要な一歩となります。ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご取材くださいますようお願い申し上げます。

### 【第二段階実証実験の概要】

目的：第一段階で開発したAIシステムを搭載したドローンを、実際の密漁多発海域で飛行させ、密漁が疑われる人物をAIが自動で検知できるか、その精度と実用性を評価・検証します。

時期：令和7年8月30日(土)(予備日：令和7年8月31日(日))

場所：横須賀市内の密漁多発海域

※取り締まりの実効性確保のため、場所の公表は控えさせていただきます。取材を希望される報道機関の皆様には、お申し込み受付後、個別に詳細をご連絡いたします。

内容：AI 搭載ドローンを密漁多発海域で自律航行させ、リアルタイムで AI による画像解析を行います。密漁が疑われる人物を検知した際の、システムの応答や精度を検証します。なお、当日の状況により、検知対象となる人物が確認できなかった場合に備え、関東学院大学の学生が密漁者役となり、AI 検知システムのデモンストレーションを実施する予定です。

【報道関係者の皆様へ：取材のご案内】

日 時：令和 7 年 8 月 30 日（土）

※詳細な時間は、お申し込み後、個別にご案内します。

集 合 場 所：お申し込み後、個別に詳細をご連絡いたします。

参 加 機 関：関東学院大学、神奈川県立海洋科学高等学校、横須賀海上保安部、横須賀市

取 材 内 容：プロジェクトの進捗と AI モデル開発結果に関する説明、AI 搭載ドローンの飛行と、実海域における密漁者検知の検証風景、各機関担当者への囲み取材

お申込み方法：取材を希望される社は、令和 7 年 8 月 29 日（金）12:00 までに、別添様式に必要事項を記入の上、横須賀海上保安部に返信（FAX）をお願いします。なお、取材の際には腕章の着用をお願いします。

※延期基準（当日 7：00 までに判断）

- ・大雨（小雨決行）
- ・強風又は波浪のいずれかの警報が発令されている場合
- ・その他、災害の発生など実施が困難な場合

横須賀海上保安部警備救難課 行

「ドローンを活用した実証実験②について」

取材日：令和7年8月30日（土）

取材申込書

社名	
氏名	
同行者	

代表者 連絡先 (電話番号)	
----------------------	--

【送付先】

横須賀海上保安部警備救難課長

FAX 046-861-8379